

対面での会議開催の場合予定していた次第資料

*赤字で簡単な説明を入れています

令和3年度 第3回図書館協議会 次第

野洲図書館 本館

令和4年3月5日(土)

1. 開 会

2. 議 事

(1) 令和2年度図書館の評価(外部評価)について

第2回会議で協議していただいた意見を集約したもので外部評価案を作成。同封の外部評価案をご確認いただき、資料③書面評決書により了承の可否を返送してください。

(2) 令和3年度 図書館の利用状況について

資料④参照。貸出冊数はコロナ以前の令和元年度と同程度に戻って きました。令和2年度と3年度に交付金で購入した追加の資料のことを考えると、もっと多くの利用があってもよいはずであり、さらに利用を伸ばす努力が必要です。

(3) 中学校のとしょかん BOX について

資料⑤の現在の作業中の写真参照。コンテナは青色にしました。本は納品済で、現在各箱の選書の最終段階です。3月中に作成し、新学期開始までに中学校へ設置予定。

(4) 令和3年度来館者アンケートについて(速報)

内容の速報は未整理。2月末で締め切った段階で合計527枚回答。(本館488枚、中主分館39枚)昨年度は753枚なのでマイナス226枚。配布数は昨年と同程度だが回収率が落ちている。2月の貸出冊数は昨年度とほぼ同じため、原因を分析中。

(5) 令和4年度図書館の当初予算について

資料⑥参照

(6) 令和4年度図書館事業方針(案)について

資料⑦参照

(7) 滋賀県図書館協議会交流会について(報告)

令和3年11月13日(土)に県立図書館で開催。(オンライン併用)野洲図書館からは、委員2名、職員1名が会場で参加。

コロナ禍のため、例年実施しているグループに分かれての委員の交流会は実施せず。塩見昇氏に図書館協議会の役割等についてお話いただきました。

(8) その他

3. 閉 会

*次回の会議予定

4月に日程調整の連絡をさせていただきます。5月～6月に開催予定。

令和3年度 第3回図書館協議会（書面開催）

書面評決集計表

議案1：「令和2年図書館評価について」

図書館協議会 委員	
委員 A	了承する
委員 B	了承する
委員 C	了承する
委員 D	了承する
委員 E	了承する
委員 F	了承する
委員 G	了承する
委員 H	了承する
委員 I	了承する
委員 J	了承する
集計	了承する (10), 了承しない (0)

以上、全会一致で「議案1 令和2年図書館評価について」は了承されました。

その他（書面開催にあたっての委員意見）

【委員 A】

教育委員会からの出席について、何度も話題になります。私も担当課がもっと積極的に読書活動について推進すべきであるし、協議会にも出席してほしいと思っています。先日も学校教育課には話しましたが、図書館からも担当課へ依頼されてはどうでしょうか。

[事務局]

子どもの読書活動に関しては、主管課である生涯学習課と学校現場所管の学校教育課、そして図書館が連携をしながら進めていくべきことであると認識しております。

「子どもの読書活動推進計画」について、計画があるだけでなく、どのように実のあるものとしていくのかは、教育委員会全体の課題です。

1月に中止となった図書館協議会には教育次長が参加予定でしたが、今後の協議会開催時にあらためて教育委員会からの出席が可能かどうか、調整したいと考えています。

【委員 B】

立看板が多すぎる。入口から館内へ入るまで無数(?)の立看板が並べられている。これらを厳選しスッキリすべきではないでしょうか?看板で周知すべき内容がネットで代替できないか?取り除くとどうなるか等の視点で。余りに多すぎて却って目を惹かないかも……。

[事務局]

ご指摘の通り、コロナ禍以降立て看板の数が増えています。図書館として周知しなければならない事柄が増え(通常の図書館利用の注意、図書館サービス一般の周知事項に加え、コロナ禍における図書館利用の要請事項が追加されている状況です)、このようなこととなっております。雑然としていることはご指摘のとおりですので、整理できないか検討してまいります。同内容のお知らせはHPにも掲載しておりますが、HPを見ない(見られない)方も多くおられるので、館内掲示による周知は必要であると考えています。

【委員 C】

・電子書籍の貸し出しについて

貸出システムやホームページの変更など、書籍以外の経費についても令和4年度で予算要求していくなど電子書籍の導入について検討をスタートさせて欲しい。もちろん、年1回のアンケートで市民のニーズを確認してみてもよいが、電子書籍を読むと想定される層へのアンケートをどのようにとっていくのかも今後一緒に考えたい。

[事務局]

電子図書館システムの導入については、導入コストや費用対効果の面から以前より検討を進めてまいりました。現時点では市単独での導入はコストに見合わないため、県域レベルで導入する方向がよいという認識です。主な理由は以下のとおりです。

①電子図書館を導入するためには、経常の図書館管理運営費に追加する形で電子図書館システムのための予算を確保する必要があるが、市の財政状況から現時点での予算

の獲得は難しいと考えられる。仮に電子図書館システム導入の予算が認められたとして、その分ほかの予算（図書費など）の削減を迫られる可能性が高い（予算の枠に収めるため）。この予算の増加は単年で済むものではなく、恒常的に追加費用が必要となるため、長期的な費用負担が可能かどうかも考えなければならない。

②電子図書館で提供される電子書籍のバリエーションがまだまだ少ない。

③電子書籍の単価が紙の本と比べ割高である。電子書籍は買取できるデータばかりではなく、「最大2年もしくは54回の貸出しまで」など書籍データの使用に制限があるものがあり、その場合そのデータは市の財産として残らない。

④導入館の実績を見ても、現時点では期待されているほどには活発に利用されていない。

費用対効果を考えると、現時点で市単独で導入するするメリットは薄いという判断です。野洲図書館としては、県域レベルで電子図書館を実施するほうがコスト的には見合うのではないかと考えています。

もちろん、「開館時間に関係なく資料にアクセスできる」「端末で文字の大きさを変えられる」「読み上げ機能を利用できる」など優れた面があることは認識しておりますし、将来にわたってずっと図書館が電子書籍を扱わないということにはならないだろうとも考えています。これからも導入コストや市民ニーズも注視しながら検討は続けたいと考えています。

・としょかん BOX 中学校用の作成について

中学生が書籍に触れる機会を拡大していただき、まず機会の創出自体が大変意義があると感じている。継続して読書ができるような工夫についても考えていきたい。

[事務局]

中学校に「としょかん BOX」を置いてもらっておわりではなく、どのように活用されたのか、生徒の読書にどのように変化が起こったのかなど、効果についても検証していきたいと考えています。

【委員 D】

・特集コーナーに関して

いつも素晴らしい特集コーナーをありがとうございます。司書の皆さんの創意工夫と実際に本をあつめて設置する労力に感謝します。楡の樹の会で市民の本棚を提案させていただいたときに、ネタが続かないのを実感しているだけに本当に頭が下がります。特に、銅鐸博物館の「祇王・頼朝・宗盛展」との連携は良かったと思います。できれば、野洲図書館で特集コーナーをやっていることを学芸員さんが新聞インタビューで一言触れていただけたらよかったのにとおりました。ところで、特集コーナーの実績はどうか。効果を可視化できるといいと思います。

[事務局]

特集という形で普段手に取られにくい資料に日の目をあてることは大事なことだと考えていますので、今後も工夫を加えながらご来館のみなさまに楽しんでいただける

ものにしていきたいと思います。各特集の実績については、展示期間、展示冊数、貸出し回数については別紙のとおりです。荒くまとめたものになりますので、実施順などは順不同、実施中のものも含まれますのでご了承ください。(資料：「R3 特集コーナー貸出し実績」参照)

・YIFA との連携について

来年度、YIFA と連携して図書館の外国語の本の宣伝事業をやりませんか。私は、昨年からYIFA で日本語を教えるボランティアもやっています。生徒の方から本が読みたいのでどんな本が良いか相談に乗ってほしいという相談を受け、先週金曜日のクラスは図書館で本を物色するというのをやりました。日本語検定 1 級に今年合格された方なのでかなり日本語は上手です。ベトナムから来られた方です。図書館の貸出カードも持っておられます。図書館カードを持っておられる、その方でも、外国語のコーナーにベトナムの本がかなりあるのをご存じありませんでした。今回、ベトナムの本があるのを知ってすごく感動されていました。YIFA には話をしてみますので、まずは YIFA の日本語教室に通っている方に、図書館にある日本語の本や外国語の本の存在の PR と図書館見学などのイベントをやりませんか。YIFA に話しても良ければ、いつでも声をかけてください。アレンジします。

[事務局]

昨年度・今年度と、外国語資料を新規に受け入れることができたのですが、その周知についてどのようにすればよいかという部分については課題であると考えておりました。前向きに検討させていただきたいと思います。ご提案ありがとうございました。

・資料の記載に関する件です。

「次第」の紙の「(2) 令和 3 年度 図書館利用状況について」に、「令和元年と同程度に戻ってきました」と書いていただいておりますが、令和元年の 4 月～2 月の合計貸出冊数は、503,599 冊で令和 3 年の 491,506 冊とは 12,000 冊も足りません。直近 3 ヶ月の令和元年との比較でも減ってきています。令和元年と同程度に戻ってきたというにはまだ少ないのかなと思います。気を抜かずに運営をお願いします。

[事務局]

全体の傾向としては「戻りつつある」と認識しておりますが、確かにご指摘の通り以前の水準に戻ったというわけではありません。まだまだコロナ禍の中ということもありますので「安全」に、そしてコロナ禍だからこそ「ステイホームでの読書の推進」を、これを両輪にバランスよく取り組んでいきたいと思います。

・「としょかんだより」にも QR コードを載せませんか。

「やすど」に QR コードを載せてもらっています。同じように「としょかんだより」にも QR コードを載せてはどうかと思います。「としょかんだより」は駅でも配布いただいています。QR コードも、LINE のおかげで年を重ねた方にもその存在が知られてきました。検討をお願いします。

[事務局]

「としょかんだより」の QR コードは、最終面に印刷されています。ご指摘があった

ということは、目立たないということでもあろうかと思えます。紙面のデザイン上可能かどうかも含め、1面に持ってこられるかどうか検討してみます。

・図書館評価の2022年の目標値について

図書館評価の2022年の目標値は見直さなくていいですか、です。貸出冊数とか、アグレッシブな数値になったままです。目標だから高い方がよいというのがありますが、一方で高すぎる目標はやる気を失わせることもあります。良い図書館サービスの提供の結果、各数値はついてくるものだと思います。一方で目標の重要性も理解します。しかし、最近の新刊を読んでいると右肩上がりの時代は終わったという本が多いです。私もそう思います。なんでもかんでも右肩上がりは良くないのではないのでしょうか。こちらも検討をお願いします。

[事務局]

目標設定をしたのがコロナ禍前ということもあり、状況が大きく変化した中で同じ目標設定の中で評価することが妥当かどうかということについては、検討の余地はあると思います。他の図書館の評価基準等を再度情報収集し、より実のある評価となるよう修正をくわえられないか検討します。来年度1回目の協議会の時に討議できればと思います。

【委員E】

・(2) 利用状況について

資料④の情報からだけでは実態がよくわからないのでは、と思います。おそらくされているだろうとは思いますが、年齢別利用（実利用者数・貸出冊数等）状況等でどの層の利用が戻った（戻らなかった）が分かればと思います。

※県立図書館では、令和2年度、初頭（臨時休館した頃）から年度末にかけての実利用者は、

利用が戻った	未就学児、30代、50代
戻りきらなかった	小学生、40代、60代
影響なし or 増加	中高生、大学生、20代、70代以上

でした。

[事務局]

ご指摘のあった年齢別利用については、今年度末までの利用実績を踏まえて、精査してみます。次回協議会でご報告できればと思います。

・(4) 来館者アンケートについて

どのような方法（配布・回収）で実施されたのか情報がなくてわからないのですが、配布数や貸出冊数が同程度であったということで、コロナ感染拡大の時期、筆記具へ触れることや記入するための場所の混み具合への忌避があったのでしょうか？そのあたりの対策はどのようにされていたのかの情報もあればと思いました。

[事務局]

コロナ禍という状況下で、「館内での滞在時間短縮」「ソーシャルディスタンスの確保」「モノの共有の回避」について配慮して、アンケート調査を実施することとしました。具体的には記入場所を複数個所設置、鉛筆を「使用前」「使用后」で分け適宜消毒を行

う、ロビーでの対面での調査票の配布を取りやめる、などです。アンケート開始1週間程度は、貸出し時に資料に挟み込み、貸出し者全員に配布、次回来館時に持ってきていただければよいということにしましたので、館内での記載場所が混雑する様子は見られませんでした。

コロナ禍前までは、ロビーで金曜日・土曜日の二日間、来館者へアンケート用紙の直接配布を行っていました。前回からは、カウンターでの配布や館内記載場所へのアンケート用紙の設置など実施期間を約1か月とっておりますので、直接配布方式と同程度以上の回答があります。配布のための人員配置が業務への負担となっていたので、今のやり方の方がスムーズに調査できているように思います。

【委員 F】

・“問い合わせ”の分野について

満足度が常に100%近い数字であるのはすばらしいと思いました。”問い合わせ”の業務は、図書館司書の専門性が発揮されるものだと思います。そういった点では、図書館としての機能を十分に果たしておられると思いました。

[事務局]

高い満足度をいただき、とてもありがたく思っております。ただ、司書の調査回答能力についてはまだまだ向上の余地があると考えておりますので、今後とも研鑽を重ね、「期待して来館した以上のものを持って帰れる」図書館を目指してまいります。

・“接遇”の分野について

障がいがある方への接遇方法についての研修を是非していただきたいと思います。知的障がいのある方の読書や情報保障については、今のところ難しい現状ではないでしょうか。また知的障がいのある方が読みたい本、興味のある本について、調査研究の結果が出されているので、そうしたものを参考にしていきたいです。私は、知的障がいのある方への代読サービス提供者としての研修を3月中に受講終了予定です。知的障がいのある方の数から考えると、そういった方へのサービスをより考えていく必要があると思います。ボランティアとしてでもどんな形でも協力はいたします。またLLブック代読に関する研究・実践を先進的にしている大学教員が知人にいますので、そういった方を活用することも可能です。

[事務局]

今年度は、市の発達支援センターの職員を講師に、発達障害への理解とその対応について研修を実施いたしました。知的障がいのある方へのサービスについては研修が未実施でしたので、今回このようにご提案頂きありがたく存じます。研修の実施については前向きに検討させていただきたく思いますので、その際にはご相談させて下さい。どうぞよろしくお願いいたします。

野洲図書館 図書館の評価(令和2年度)

資料①

分野	項目	目標	備考	令和2年度の取組み方法	実績	自己評価	課題・今後の取組み等	外部評価	外部評価の意見
貸出	貸出冊数(個人貸出、市民+在勤者)	H30(2018)	539,900	【1】内は一日平均	H30 524,094[1878]	C	<ul style="list-style-type: none"> ■前年比24.91冊減(Δ11%) ■図書館の施設の魅力(蔵書)の魅力を比較して、守山をいかに市民層が一定存在する。 ■図書館を使っていない野洲市民に図書館を使ってもらおう工夫(関連項目 6.7) ■図書館を使っている野洲市民がもっと借りたと思う欄になっているかどうか書架・蔵書の魅力、借りたいときに借りられる欄になっているかどうか(十分な蔵本)、必要な冊数借られる蔵書の厚み(同ジャンル別の種数)があるかどうか ■図書館を利用するメリットの提示 	C	・コロナ禍のためやむを得ない部分はあるが、資料費はついでに利用は伸びていっています。宣伝が足りないのではないかと。新着本の背表紙の掲示、旬の話題の資料の特設を作る。駅に図書館だよりを置く等の地道な努力はしています。さらにPRを工夫し、つなげる工夫はしています。 ・ホームページの工夫はもつとできる。立地が車を運転しない人には不便。移動図書館等、図書館から出かけていくことも検討してほしい。
		R1(2019)	539,900		R1 499,780[1844]	C			
		R2(2020)	539,900		R2 444,554[1723]	C			
		R3(2021)	539,900		R3	C			
貸出	中主分館の貸出冊数(個人貸出、市民+在勤者)	H30(2018)	38,800	【1】内は一日平均	H30 37,727	C	<ul style="list-style-type: none"> ■前年比4,278冊減(Δ11.4%) ■中主分館の蔵書の魅力を上げるため、R2に中主分館の蔵書の入れ替えを実施。 ■(3,380冊) 中主分館の閉架一般書の18.9% 本館は88.9% 今後も通常業務として継続して定期的に入れ替えを行い、一般書は新刊も含めて年間で10%の更新をするようにする。 	C	・(利用増加に関係するため、項目1と同じ)
		R1(2019)	38,800		R1 37,449	C			
		R2(2020)	38,800		R2 33,171	C			
		R3(2021)	38,800		R3	C			
貸出	人口一人当たり貸出冊数(合計)	H30(2018)	12.7[9.6]	【1】内は市民のみの数値	H30 12.1[9.2]	C	<ul style="list-style-type: none"> ■前年比-1.2冊(-0.5冊)) ■貸出冊数が減少する中、関連して人口一人当たり貸出冊数は減少する。他の項目と同じ、野洲市民の利用、貸出冊数を増やす(減少させない)取り組みが必要 	C	・(利用増加に関係するため、項目1と同じ)
		R1(2019)	12.7[9.6]		R1 10.9[8.7]	C			
		R2(2020)	12.7[9.6]		R2 9.5[8.3]	C			
		R3(2021)	12.7[9.6]		R3	C			
貸出	市の児童一人当たり貸出冊数(市民のうち児童)	H30(2018)	12.7	【1】内は一日平均	H30 12.8	A	<ul style="list-style-type: none"> ■前年比-1.2冊 ■学校や園と連携しながらの取り組みは一定の成果が出ていると思われる。取組み内容によっては、統計上上がらないことがあるが、子どもと本をつなぐことを目的としてすすめていくことが必要。 ■普段の生活の中で、図書館に来て本を借りる子どもを増やしたい。図書館の立地は子どもだけが来館は難しいため、親に連れてきてもらう必要がある。 	A	・学校で図書館より等を配布してはどうか、コロナ禍で、社会の雰囲気を感じる子どもたちの気持ちの変化に合わせて、動き始めてきた時期に合わせて配布する等としたい。 ・学校で配布しているタブレットに野洲図書館のアイコンを入れて、すぐに見られるようにしておく。そこから図書館だよりを見られるのではないかと。 ・絵本の特集をやってはどうか。
		R1(2019)	12.8		R1 12.2	B			
		R2(2020)	12.8		R2 11.0	C			
		R3(2021)	12.8		R3	C			
貸出	団体の貸出冊数	H30(2018)	28,200	【1】内は一日平均	H30 24,994	C	<ul style="list-style-type: none"> ■小学校には「としよかんBOX」の巡回事業を開始。団体貸出セットは解体して「としよかんBOX」に組み立て。小学校の読書用の個別の団体貸出は今後大きく減少すると思われる。 	C	・(利用増加に関係するため、項目1と同じ)
		R1(2019)	28,200		R1 26,673	C			
		R2(2020)	28,200		R2 21,954	C			
		R3(2021)	28,200		R3	C			

分野	項目	目標	備考	令和2年度の取組み方法	実績	自己評価	課題・今後の取組み等	外部評価	外部評価の意見
	(11)	R4(2022) 29,000		④市内全小中学校の全ての教室にトシよかんBOX]を配備	R4				
	市民の登録率	H30(2018) 21.8% R1(2019) 21.8% R2(2020) 21.8% R3(2021) 21.9% R4(2022) 22%	市民の実利用者数 市の人口	①一般向け利用啓発のポスター(チラシ)作成 ②転入者向け簡易案内作成 ③市内の会社向けの利用案内作成 ④小学校・中学校への登録の働きかけの実施を検討	H30 R1 R2 R3 R4	C - A A		C - A	・ふたふたの登録率を伸ばすことが大変、館内のイベントのために準備して利用する人もいます。また、コモンで実施しているワークショップ活動の内容と参加者に合わせた本を持っていく等を考えたい。 ・施設やスペースをもっと有効に活用してはどうか。 ・施設や案内のイラストやポスターで展示することを検討してほしい。それが宣伝にもなる。出席者も来るし、里に来る人も増える。 (この他、利用増加と関係するので項目1と同じ)
登録	「提言」の該当箇所 (1) (14)	H30(2018) 1,180人 R1(2019) 1,180人 R2(2020) 1,190人 R3(2021) 1,190人 R4(2022) 1,200人		①転入者への働きかけ ②ウェブサイトにおいて赤ちゃんから登録可能な点をPR ③小学校・中学校への登録の働きかけの実施を検討	H30 R1 R2 R3 R4	C C C A		C B C	(項目8と同じ)
登録	市民の新規登録者数 「提言」の該当箇所 (1)	H30(2018) 5,180件 R1(2019) 5,250件 R2(2020) 5,300件 R3(2021) 5,300件 R4(2022) 5,300件		①日常の窓口業務の目配り ②ウェブサイト(認知度・満足度を計る) ③アンケート(認知度・満足度を計る)	H30 R1 R2 R3 R4	A A A A		A A A	
登録	資料に関する問い合わせ件数、ウェブページに関する認知度・満足度 「提言」の該当箇所 (3)	H30(2018) 420冊/年 R1(2019) 420冊/年 R2(2020) 420冊/年 R3(2021) 420冊/年 R4(2022) 420冊/年	郷土資料、地域資料の受入冊数	①市役所各課作成資料の収集 ②市HP上の資料の受入等 ※資料が出るかどうかという外的な要因によって受け入れ冊数が変動するため、数値は働きかけの部分を強化する方向で検討	H30 R1 R2 R3 R4	A A A A		A A A	■冊数が大幅に増加したのは、市役所各課への提供依頼により資料の寄贈を受けられたこと、および新型コロナウイルス感染症の発生による資料の閲覧・貸出の制限がなくなったこと。 ■市役所各課への提供依頼業務用パソコンの増設により、各社資料の提供依頼にも取り組んでいく必要がある。
登録	「提言」の該当箇所 (2) (13)	H30(2018) 1,070人 R1(2019) 1,100人 R2(2020) 900人 R3(2021) 900人 R4(2022) 1,150人	館内での職員実施の数 おはなし会の参加人数 おはなし会の参加人数 900人 900人	①新型コロナウイルス感染症対策で9月まで中止、10月から予約制人数制限で一部再開 「11月から再開」になっていきました。が間違っていました。	H30 R1 R2 R3 R4	A C D		A B	■新型コロナウイルス感染症対策で9月まで中止、10月から予約制人数制限で一部再開。 ■令和3年4月から予約不要、人数制限で実施。状況に合わせて開催方法を検討していく。
登録	「提言」の該当箇所 (4) (5)	H30(2018) 1,150人 R1(2019) 1,150人 R2(2020) 1,150人 R3(2021) 1,150人 R4(2022) 1,150人	おはなし会参加人数 「提言」の該当箇所 900人		H30 R1 R2 R3 R4	A C D		A B	■新型コロナウイルス感染症対策で9月まで中止、10月から予約制人数制限で一部再開。 ■令和3年4月から予約不要、人数制限で実施。状況に合わせて開催方法を検討していく。

分野	項目	目標	備考	令和2年度の取組み方法	実績	自己評価	課題・今後の取組み等	外部評価	外部評価の意見	
11	連携事業 関係機関、団体との連携事業 「提言」の該当箇所	H30(2018)	18回/年	資料の特設や展示など。本の特設19回、展示4回、展示協力1回	H30	23回	A	■掲示板上の呼びかけを行うものの、知らなかつたといわれることもある。他課職員と夫が必要 ■行政機関以外の連携も視野に入れる必要がある	A	他の機関との連携では、調製博物館の講演会の関連資料のコーナーを作るのがよい、県立図書館が県立美術館でやっているようにすることも検討してほしいか。 図書館の資料を閲覧できるようにすることも検討してはどうか。 図書館の資料で開催されているイベントに合わせた本の特設をして参加者に選んでもらえるようにしてはどうか。
		R1(2019)	18回/年		R1	21回	A			
		R2(2020)	19回/年		R2	24回	A			
12	障がい者サービス 郵送貸出、宅配の実利用者数 「提言」の該当箇所	H30(2018)	7人	サービス対象の手帳保持者：総計1687名(手帳保持R1年度、要介護R2年度)図書館利用カード登録者でサービス対象者数は不明	H30	9人	A	■入院している人への病院への貸出のケースがあった。 ■サービスを知らなかったためPRイベントを継続して開催予定。	A	
		R1(2019)	9人		R1	11人	A			
		R2(2020)	14人		R2	11人	B			
		R3(2021)	16人		R3					
13	接遇 職員の対応について 「提言」の該当箇所	H30(2018)	85%	①接客研修の実施 ②日常業務の中での改善 ③職員意識の向上	H30	96%	A	■前年比+1.9%(アンケートの結果) ■アンケートの自由記述だけでなく、日常のアンケート業務の中で発生する様々な事例を教材に、改善を進める ■健康者ための接遇だけでなく、障がいをもつ利用者への接遇方法についても研修の機会をもつ必要がある	A	
		R1(2019)	86%		R1	97%	A			
		R2(2020)	90%		R2	98%	A			
		R3(2021)	90%		R3					
		R4(2022)	90%	R4						

*図書館協議会の「提言」の番号は「提言」p6の「野洲図書館のこれからのサービスのあり方」の項目番号。
*上記目標に入っていない項目は(16)施設・設備(17)図書館情報システム。どちらも毎年検討し、予算化されたものは実施している。

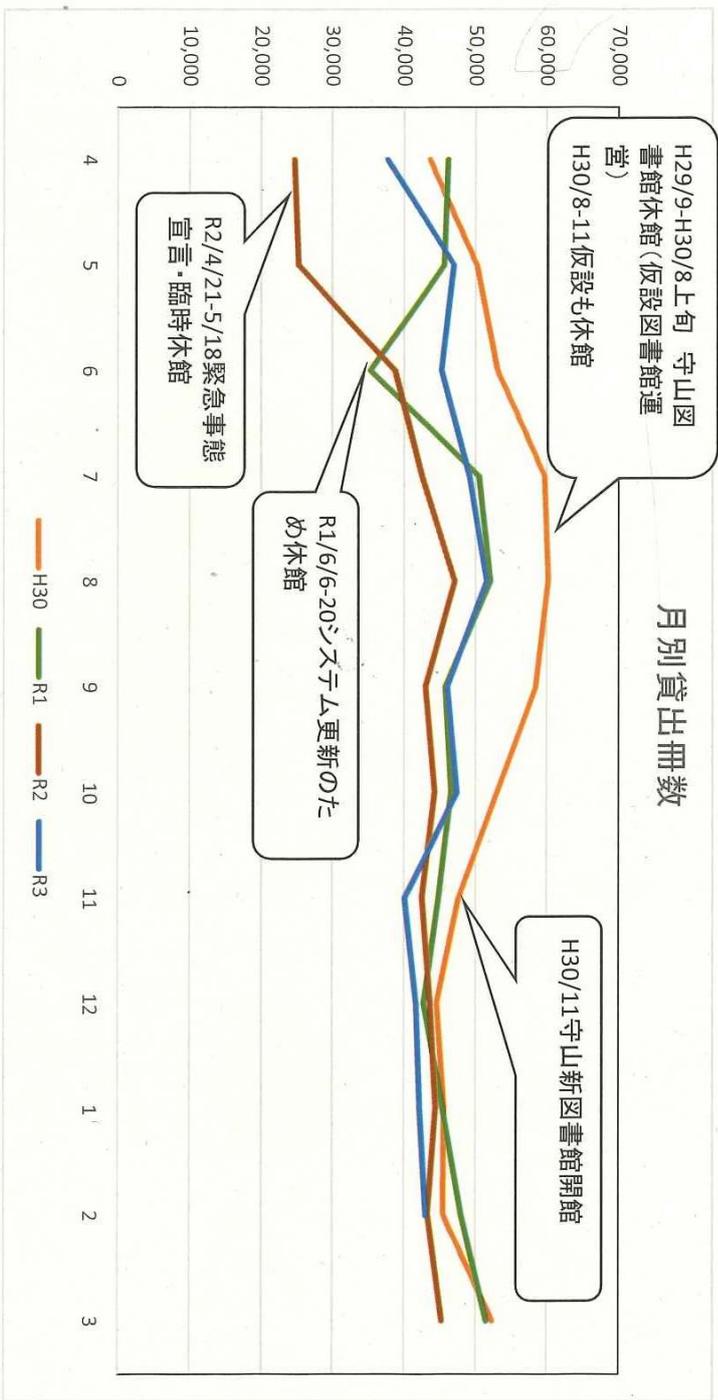
評価基準	評価
A	目標を達成できた
B	目標をある程度達成できた
C	目標をあまり達成できなかった
D	目標をまったく達成できなかった

*評価の期間は5年。目標設定は5年後を設定し、それに向けて1年ごとの目標値を定め、毎年評価を実施する。
*評価の方法：図書館で自己評価を実施。(毎年4月末まで)それを元に、図書館協議会に外部評価を実施してもらう。
*貸出冊数に関する目標数値は社会的要因によることも大きいため、県内図書館の状況とも比較して評価を行う。(県内の公共図書館の平均数値との比較など)

野洲図書館 利用状況の推移

月別貸出冊数

	本館	中主	R3	R1との比較	H30	R1	R2	R3
4	35,037	2,773	37,810	-18.3%	43,693	46,273	24,644	37,810
5	43,604	3,428	47,032	2.9%	50,316	45,702	25,195	47,032
6	41,689	3,612	45,301	27.8%	53,162	35,436	38,864	45,301
7	45,546	3,657	49,203	-2.6%	59,772	50,525	42,550	49,203
8	47,430	4,184	51,614	-1.0%	60,315	52,134	47,184	51,614
9	42,500	3,602	46,102	0.7%	58,526	45,792	43,065	46,102
10	43,790	3,648	47,438	1.7%	53,093	46,634	44,364	47,438
11	37,021	3,071	40,092	-10.6%	47,734	44,865	42,563	40,092
12	38,292	3,394	41,686	-2.6%	44,635	42,785	43,662	41,686
1	39,055	3,141	42,196	-7.2%	45,681	45,448	44,462	42,196
2	39,804	3,228	43,032	-10.4%	45,554	48,005	43,359	43,032
3					52,425	51,491	45,306	
合計	453,768	37,738	491,506		614,906	555,090	485,218	491,506

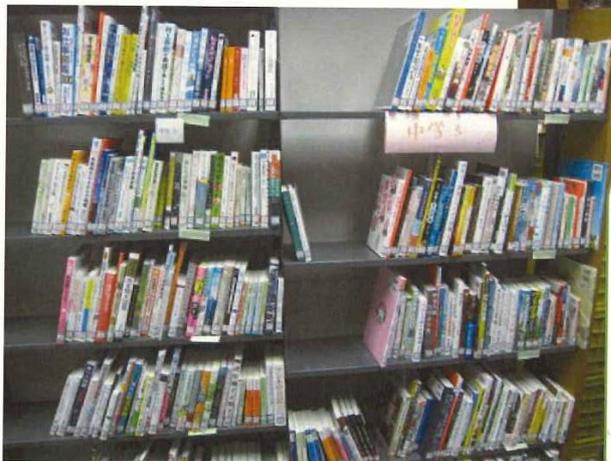
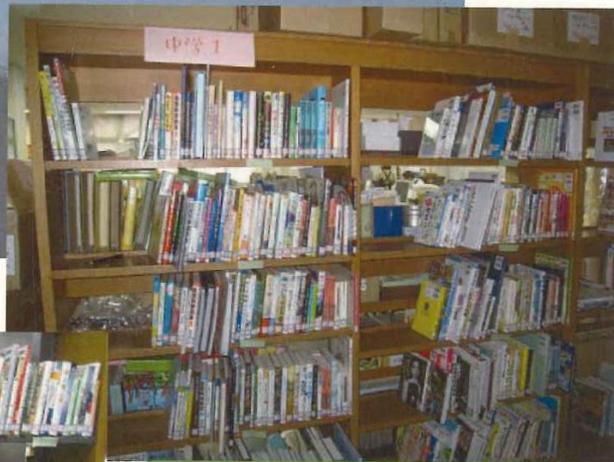


中学校としょかんBOX 写真

資料⑤

3 中学校全クラス分。合計 57 箱用意。各 35 冊入り。

コンテナは青色 片側に「としょかんボックス」、反対側に使い方の説明を添付



各箱に入れる本の選定中。それぞれの箱に、文学、知識の本など多様な分野の本を入れている。小学校と違い、ロングセラーの定番の本を複数用意して別の箱にも入れるということはなく、ほぼすべて別の本。

令和 4 年度図書館予算説明資料
(2 月議会提出資料より)

資料⑥

令和 4 年度の図書館予算は下記3つの事業です。(別紙 3 枚の資料参照)

- 図書整備費
- 図書館管理運営費(人件費は含まない)
- ブックスタート推進事業費

(補足説明)

・ 図書整備費は図書、雑誌、新聞の資料購入費です。令和 3 年度の当初予算は 15,937,000 円でしたので、前年比 126 万 7 千円の増加です。(令和 3 年度は当初予算の他に、国の交付金 1 千万円の図書費が追加されました。このうち約 300 万円で中学校のとしょかん BOX の図書を購入しました。)

下記の図書費の推移からわかるように、例年は平成27年度の1,830万円を基本として消費税増額分が加算された額が予算化されていました。令和3年度の当初予算額は前年比マイナス270万円の減額となっていました。財政状況が厳しい中で例年と同じ額を確保するのが難しくなっており、令和 4 年度は令和 2 年度と比較するとマイナス 143 万 4 千円となりますが、減額幅は 3 年度よりも圧縮されています。

* 過去数年の当初予算の図書費の推移

平成27年度～平成30年度	18,300,000 円
令和元年度	18,484,000 円(消費税増額分が追加)
令和2年度	18,637,000 円(消費税増額分が追加)

・ 図書館管理運営費

光熱水費やコンピュータシステムの使用料、公用車リース代、清掃業務等の委託業務の経費など経常的な経費が主なものです。毎年の予算額の増減は主に修繕料によります。4 年度の主な修繕費として空調機の部品交換と LED 化事業の 2 件があります。LED 化は数年前から順次実施している事業で、現在開架室の約 9 割とロビー、喫茶コーナー等が完了しています。4 年度は開架室の間接照明、会議室等を実施予定です。

・ ブックスタート推進事業費

平成 28 年度から開始している事業。4 か月児健診の親子を対象に、赤ちゃんのときからの絵本のよみかかせの大切さを伝え、絵本を 2 冊プレゼントする事業。毎年 50 万円が予算化されています。

R3 特集コーナー貸出実績

※左端に★印の付した特集は、本データとりまとめ3/16現在開催中で、最終実績は未確定です

特集名	性別	年齢															(合計)
		0-6	7-12	13-15	16-18	19-22	23-29	30代	40代	50代	60代	70代	70代以上	その他	団体相互		
入口特集：妄想旅行	男	1	2	0	0	1	3	5	34	21	16	63	12	0	2	160	
	女	0	2	0	0	2	3	17	53	32	25	27	5	0	0	166	
	計	1	4	0	0	3	6	22	87	53	41	90	17	0	2	326	
入口特集『涼し〜い』	男	5	8	1	0	0	0	5	6	1	2	7	1	0	5	41	
	女	1	11	7	0	0	1	28	49	17	31	10	1	0	0	156	
	計	6	19	8	0	0	1	33	55	18	33	17	2	0	5	197	
追悼・山本文緒	男	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	
	女	0	0	0	0	0	0	2	4	5	4	5	0	0	0	20	
	計	0	0	0	0	0	0	2	4	7	4	5	0	0	0	22	
楡の木の会 詩歌と花	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	3	
認知症カフェ	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3	
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3	
入口特集「このミステリーがすごい！ってほんまですか？」	男	0	0	0	0	5	5	10	46	44	44	63	8	0	3	228	
	女	0	0	7	2	5	2	10	54	54	57	85	2	0	0	278	
	計	0	0	7	2	10	7	20	100	98	101	148	10	0	3	506	
猫の日（2. 22）	男	4	3	0	1	0	0	5	21	12	8	11	1	0	5	71	
	女	5	9	1	0	0	5	24	92	45	16	35	14	0	0	246	
	計	9	12	1	1	0	5	29	113	57	24	46	15	0	5	317	
入口特集：がん週間	男	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
	女	0	0	0	0	1	0	0	0	3	0	0	0	0	0	4	
	計	0	0	0	0	1	0	0	1	3	0	0	0	0	0	5	
★ 入口特集：大人が楽しむ絵本の世界	男	1	0	1	1	0	8	7	5	1	0	4	1	0	1	30	
	女	0	2	5	0	2	1	5	16	24	26	7	0	0	0	88	
	計	1	2	6	1	2	9	12	21	25	26	11	1	0	1	118	
★ 入口特集：追悼「西村京太郎」	男	0	0	1	0	0	0	0	5	3	13	14	19	0	0	55	
	女	0	0	0	0	0	0	0	2	3	10	12	24	0	0	51	
	計	0	0	1	0	0	0	0	7	6	23	26	43	0	0	106	
入口特集：お蚕さんから	男	2	2	0	2	1	0	0	0	0	3	0	3	0	0	13	
	女	0	7	0	0	2	0	4	6	1	3	4	0	0	0	27	
	計	2	9	0	2	3	0	4	6	1	6	4	3	0	0	40	
戦争の記憶をつなぐ～終戦から76年～	男	0	6	0	0	0	0	1	0	0	2	1	2	0	0	12	
	女	0	1	1	0	0	0	2	7	2	2	1	0	0	0	16	
	計	0	7	1	0	0	0	3	7	2	4	2	2	0	0	28	
入口特集『同和問題』	男	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	4	
	女	0	0	0	0	0	0	2	2	1	0	0	0	0	0	5	
	計	0	0	0	0	0	0	2	2	2	3	0	0	0	0	9	
がん検診のすすめ	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	
	女	0	1	0	0	0	0	0	0	1	4	0	0	0	0	6	
	計	0	1	0	0	0	0	0	0	1	4	2	0	0	0	8	
ワーク・ライフ・バランス	男	0	0	0	0	3	0	0	3	1	1	0	0	0	0	8	
	女	0	0	0	0	1	2	2	4	4	1	1	0	0	0	15	
	計	0	0	0	0	4	2	2	7	5	2	1	0	0	0	23	
入口特集：人権週間（「誰か」のことじゃない）	男	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	
	計	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	
入口特集：鎌倉殿の時代	男	0	3	0	0	0	0	15	4	13	19	44	13	0	0	111	
	女	0	0	2	0	4	0	0	10	17	31	35	6	0	0	105	
	計	0	3	2	0	4	0	15	14	30	50	79	19	0	0	216	
女性の健康週間	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	女	0	1	0	0	0	1	9	1	9	2	1	0	0	0	24	
	計	0	1	0	0	0	1	9	1	9	2	1	0	0	0	24	
食育月間	男	0	0	0	0	0	1	0	0	2	2	1	0	0	0	6	
	女	0	0	0	0	0	0	6	10	0	5	3	0	0	0	24	
	計	0	0	0	0	0	1	6	10	2	7	4	0	0	0	30	
河合雅雄追悼	男	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	4	
	女	0	1	0	0	0	0	0	2	0	2	2	1	0	0	8	
	計	0	3	0	0	0	0	0	2	1	2	3	1	0	0	12	
東京オリンピック	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	
	女	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
	計	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2	
入口特集『認知症』	男	0	0	0	0	0	0	0	6	4	1	1	0	0	1	13	
	女	0	1	0	0	0	0	5	9	17	8	17	6	0	0	63	
	計	0	1	0	0	0	0	5	15	21	9	18	6	0	1	76	

特集名		性別	0-6	7-12	13-15	16-18	19-22	23-29	30代	40代	50代	60代	70代	70代以上	その他	団体相互	(合計)
社会と生活と私 ときどき選挙	男	0	0	1	0	0	3	7	15	5	12	8	3	0	0	0	54
	女	0	0	1	2	0	1	8	18	9	5	12	0	0	0	0	56
	計	0	0	2	2	0	4	15	33	14	17	20	3	0	0	0	110
お梅やみ 瀬戸内寂聴さん	男	0	0	0	0	0	0	1	1	5	6	17	12	0	0	0	42
	女	0	1	0	0	0	2	3	14	25	32	56	23	0	0	0	156
	計	0	1	0	0	0	2	4	15	30	38	73	35	0	0	0	198
家族のカタチ	男	1	0	0	0	0	0	1	1	5	5	11	0	0	0	0	24
	女	0	0	0	0	2	0	5	29	21	18	19	5	0	0	0	99
	計	1	0	0	0	2	0	6	30	26	23	30	5	0	0	0	123
追悼 松岡享子さん	男	0	1	0	0	0	0	0	11	4	0	1	0	0	0	0	17
	女	6	1	0	0	1	0	2	8	6	4	8	0	0	0	0	36
	計	6	2	0	0	1	0	2	19	10	4	9	0	0	0	0	53
★ No War In Ukraine	男	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	10	2	0	0	0	17
	女	0	0	0	0	0	0	9	10	1	0	10	2	0	0	0	32
	計	1	0	0	0	0	0	10	11	2	1	20	4	0	0	0	49
橋田寿賀子追悼	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	8
	女	0	0	0	0	0	0	4	2	0	4	12	6	0	0	0	28
	計	0	0	0	0	0	0	4	2	0	4	12	14	0	0	0	36
入口特集：手紙	男	0	0	0	0	0	1	1	3	4	2	29	4	0	0	0	44
	女	0	2	0	0	1	0	4	11	16	41	34	12	0	0	0	121
	計	0	2	0	0	1	1	5	14	20	43	63	16	0	0	0	165
入口特集：『怖』	男	0	1	3	0	0	4	2	7	17	10	12	4	0	2	0	62
	女	0	14	17	0	0	4	28	41	41	17	13	0	0	0	0	175
	計	0	15	20	0	0	8	30	48	58	27	25	4	0	2	0	237
大岩山銅鐸の形成	男	0	1	0	0	0	1	0	6	0	9	12	2	0	0	0	31
	女	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	2	0	0	0	0	6
	計	0	1	0	0	0	1	0	7	2	10	14	2	0	0	0	37
追悼 神宮輝夫さん	男	0	1	0	2	0	0	3	1	0	0	2	0	0	0	0	9
	女	1	3	0	0	0	0	4	2	2	1	2	0	0	0	0	15
	計	1	4	0	2	0	0	7	3	2	1	4	0	0	0	0	24
入口特集『宇宙へ』	男	0	12	0	0	2	4	7	8	8	13	14	3	0	12	0	83
	女	0	9	0	0	0	1	7	21	8	11	4	1	0	0	0	62
	計	0	21	0	0	2	5	14	29	16	24	18	4	0	12	0	145
JICA海外協力隊のどローカルごはん展とのコラボ企画棚 特集	男	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0	1	0	5
	女	0	0	0	0	0	0	0	9	2	0	13	0	0	0	0	24
	計	0	0	0	0	0	0	0	11	2	0	15	0	0	1	0	29
自閉症	男	3	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	7
	女	0	1	0	0	0	1	7	22	5	0	1	0	0	0	0	37
	計	3	1	0	0	0	1	7	22	5	2	3	0	0	0	0	44
追悼『エリック・カール』	男	13	7	0	0	0	0	9	5	8	2	6	0	0	2	0	52
	女	7	3	0	0	1	5	27	28	11	12	7	0	0	0	0	101
	計	20	10	0	0	1	5	36	33	19	14	13	0	0	2	0	153
追悼：立花隆さん	男	0	0	0	0	1	0	0	3	10	3	10	1	0	0	0	28
	女	0	0	0	0	0	0	0	1	5	5	4	0	0	0	0	15
	計	0	0	0	0	1	0	0	4	15	8	14	1	0	0	0	43
入口特集『がん』	男	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	3
	女	0	0	0	0	0	0	0	6	1	0	0	0	0	0	0	7
	計	0	0	0	0	0	0	0	7	3	0	0	0	0	0	0	10
MINAMATA —ミナマター—	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	0	0	0	0	5
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	4
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	6	0	0	0	0	9
看取り	男	0	0	0	0	0	0	0	0	1	7	6	4	0	2	0	20
	女	0	2	0	0	1	0	0	3	12	10	24	3	0	0	0	55
	計	0	2	0	0	1	0	0	3	13	17	30	7	0	2	0	75
★ 全国水平社100周年	男	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	計	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	3
今森光彦パネル展	男	2	6	0	1	0	0	0	3	1	0	8	1	0	0	0	22
	女	3	7	0	0	0	0	4	15	17	13	7	2	0	0	0	68
	計	5	13	0	1	0	0	4	18	18	13	15	3	0	0	0	90
読むなら今！新しい本2020.8 → 2021.8	男	0	5	5	2	3	10	27	56	74	44	66	24	0	1	0	317
	女	0	5	2	0	12	8	42	161	91	108	78	9	0	0	0	516
	計	0	10	7	2	15	18	69	217	165	152	144	33	0	1	0	833
みんなの好きな本、集めました！	男	3	14	2	0	0	3	2	17	12	1	8	6	0	3	0	71
	女	1	42	6	0	0	0	11	46	13	16	15	6	0	0	0	156
	計	4	56	8	0	0	3	13	63	25	17	23	12	0	3	0	227
中央特集：バリアフリーサービス	男	0	1	0	2	0	0	2	5	10	6	1	0	0	4	0	31
	女	2	5	0	0	3	1	9	32	18	4	10	0	0	0	0	84
	計	2	6	0	2	3	1	11	37	28	10	11	0	0	4	0	115

特集名	性別	0-6	7-12	13-15	16-18	19-22	23-29	30代	40代	50代	60代	70代	70代以上	その他	団体相互	(合計)
自殺対策強化月間	男	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	1	0	0	0	5
	女	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	5
	計	0	0	0	0	0	0	0	2	3	2	2	1	0	0	10
山本忠敬原画展 (のりもの絵本)	男	15	3	0	0	0	0	0	7	3	1	0	0	0	6	35
	女	0	3	0	0	0	0	19	8	0	7	5	0	0	0	42
	計	15	6	0	0	0	0	19	15	3	8	5	0	0	6	77
追悼内橋克人	男	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	7	1	0	0	9
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	7	1	0	0	10
芥川賞直木賞	男	0	0	0	0	0	5	3	2	3	0	8	1	0	0	22
	女	0	0	0	0	0	1	1	5	10	5	3	0	0	0	25
	計	0	0	0	0	0	6	4	7	13	5	11	1	0	0	47
追悼 石原慎太郎	男	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2	9	8	0	0	24
	女	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	6	0	0	0	9
	計	0	0	0	0	1	0	0	0	5	4	15	8	0	0	33
★ 展示「ひばりに」：内田さんの本、植田さんの本	男	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	女	0	0	0	0	1	0	0	3	2	1	0	0	0	0	7
	計	0	0	0	0	1	0	0	3	3	1	0	0	0	0	8
女性に対する暴力をなくす運動期間	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2
★ 展示「ひばりに」：震災の物語	男	0	0	0	0	0	0	0	2	3	1	2	0	0	0	8
	女	0	0	0	0	1	0	3	6	4	0	3	0	0	0	17
	計	0	0	0	0	1	0	3	8	7	1	5	0	0	0	25
追悼：西村賢太	男	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	13	1	0	0	17
	女	0	0	0	0	0	0	0	2	2	1	7	1	0	0	13
	計	0	0	0	0	0	0	2	2	2	2	20	2	0	0	30
追悼：那須正幹	男	0	4	0	0	0	0	1	2	0	0	3	0	0	0	10
	女	0	7	1	0	0	0	4	10	0	6	1	1	0	0	30
	計	0	11	1	0	0	0	5	12	0	6	4	1	0	0	40
<郷土>																
湖国を撮る	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	4
	女	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2
	計	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	4	0	0	0	6
郷土：初夏を楽しむ	男	0	1	0	0	1	0	1	5	2	7	3	1	0	0	21
	女	0	0	0	0	0	0	2	7	1	4	1	0	0	0	15
	計	0	1	0	0	1	0	3	12	3	11	4	1	0	0	36
北村季吟	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
もっと知りたい！「びわ湖」のこと	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	1	7
	女	0	5	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	8
	計	0	5	0	0	0	0	0	1	2	0	6	0	0	1	15
<YA>																
YA特集：メディアミックス	男	0	1	85	9	7	0	19	16	9	50	9	0	0	4	209
	女	4	6	48	2	1	4	14	34	26	4	0	0	0	0	143
	計	4	7	133	11	8	4	33	50	35	54	9	0	0	4	352
YA特集：わたしの家族	男	3	1	9	0	0	0	4	3	3	0	6	0	0	3	32
	女	0	4	2	1	1	0	1	14	4	1	0	0	0	0	28
	計	3	5	11	1	1	0	5	17	7	1	6	0	0	3	60
-with books2021	男	0	7	26	12	1	3	0	8	2	5	2	0	0	2	68
	女	0	15	38	3	1	4	8	56	19	8	3	0	0	0	155
	計	0	22	64	15	2	7	8	64	21	13	5	0	0	2	223
YA特集「笑ろたもん勝ち」	男	0	5	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	33
	女	2	1	7	1	0	0	7	34	10	1	0	0	0	0	63
	計	2	6	30	1	0	0	7	34	10	1	0	0	0	5	96
YA特集「このライトノベルがすごい！2022」	男	0	0	4	2	0	0	7	4	4	0	0	0	0	3	24
	女	0	1	6	1	0	0	0	6	3	1	0	0	0	0	18
	計	0	1	10	3	0	0	7	10	7	1	0	0	0	3	42
YA特集「恋はそばに落ちている。」	男	0	2	8	0	6	1	3	6	2	0	6	0	0	8	42
	女	0	25	26	9	0	1	4	44	16	0	0	0	0	0	125
	計	0	27	34	9	6	2	7	50	18	0	6	0	0	8	167
YA特集：チャレンジ！	男	0	0	4	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	8
	女	0	3	5	0	2	0	0	13	1	0	0	0	0	0	24
	計	0	3	9	0	2	0	0	15	1	0	0	0	0	2	32

特集名	性別	0-6	7-12	13-15	16-18	19-22	23-29	30代	40代	50代	60代	70代	70代以上	その他	団体相互	(合計)
YA特集:「冒険の旅」	男	1	5	4	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	13
	女	0	1	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4
	計	1	6	6	0	0	1	0	2	1	0	0	0	0	0	17
YA特集「食欲の秋」	男	1	2	5	0	0	0	1	5	5	1	12	0	0	18	50
	女	0	24	28	1	0	5	12	47	22	5	1	1	0	0	146
	計	1	26	33	1	0	5	13	52	27	6	13	1	0	18	196
YA特集「言葉マジック」	男	1	0	6	0	0	1	0	3	0	1	3	0	0	5	20
	女	0	2	19	0	0	0	7	18	9	2	2	0	0	0	59
	計	1	2	25	0	0	1	7	21	9	3	5	0	0	5	79
<児童>																
ほんとも4月号『ともだち』	男	5	8	0	1	0	0	2	4	4	0	1	0	0	9	34
	女	2	16	7	0	0	0	7	20	0	6	1	1	0	0	60
	計	7	24	7	1	0	0	9	24	4	6	2	1	0	9	94
ほんとも5月号『おでかけしたいな』	男	26	10	2	0	0	1	4	8	3	1	3	0	0	2	60
	女	10	13	0	0	2	0	17	24	5	7	5	0	0	0	83
	計	36	23	2	0	2	1	21	32	8	8	8	0	0	2	143
ほんとも6月号	男	14	5	0	0	0	0	6	8	3	2	3	0	0	9	50
	女	3	5	0	0	0	0	15	14	1	15	1	0	0	0	54
	計	17	10	0	0	0	0	21	22	4	17	4	0	0	9	104
ほんとも7月号「空をみあげて」	男	6	8	0	0	0	0	3	10	4	0	4	0	0	11	46
	女	6	17	0	0	0	0	18	27	4	16	2	0	0	0	90
	計	12	25	0	0	0	0	21	37	8	16	6	0	0	11	136
ほんとも8月号「あなのはなし」	男	7	11	0	0	0	0	1	7	1	0	1	0	0	3	31
	女	1	7	0	0	0	0	15	16	0	5	2	0	0	0	46
	計	8	18	0	0	0	0	16	23	1	5	3	0	0	3	77
ほんとも9月号『なまえ』	男	13	17	0	0	0	0	3	7	5	4	1	0	0	5	55
	女	6	6	1	0	0	1	5	13	7	14	1	1	0	0	55
	計	19	23	1	0	0	1	8	20	12	18	2	1	0	5	110
ほんとも10月号『お店屋さん』	男	22	31	4	0	0	0	1	16	3	1	0	0	0	37	115
	女	12	18	0	0	0	14	28	48	2	11	2	0	0	0	135
	計	34	49	4	0	0	14	29	64	5	12	2	0	0	37	250
ほんとも11月号『もしも魔法がつかえたら』	男	6	6	1	0	0	0	5	7	0	0	0	0	0	3	28
	女	3	9	0	0	0	6	8	20	1	8	4	3	0	0	62
	計	9	15	1	0	0	6	13	27	1	8	4	3	0	3	90
ほんとも12月号『ふしぎのとびら』	男	4	14	1	0	0	0	5	6	1	0	7	0	0	4	42
	女	4	6	0	0	3	0	10	20	11	7	1	0	0	0	62
	計	8	20	1	0	3	0	15	26	12	7	8	0	0	4	104
ほんとも1月号「にっぽんの文化はおもしろい！」	男	18	11	6	0	0	0	4	15	6	2	2	0	0	12	76
	女	7	17	0	1	0	2	19	25	18	12	7	1	0	0	109
	計	25	28	6	1	0	2	23	40	24	14	9	1	0	12	185
ほんとも2月号「ないしょ」	男	4	12	1	0	0	0	3	5	8	0	2	0	0	9	44
	女	4	12	1	0	2	3	8	22	2	6	2	0	0	0	62
	計	8	24	2	0	2	3	11	27	10	6	4	0	0	9	106
ほんとも3月号「うたいましょ、おどりましょ」	男	11	4	0	0	0	0	6	7	6	0	1	0	0	5	40
	女	11	7	0	0	2	6	12	15	3	5	1	0	0	0	62
	計	22	11	0	0	2	6	18	22	9	5	2	0	0	5	102
児童特集「春」	男	10	7	0	0	0	0	1	3	5	0	2	0	0	1	29
	女	1	9	0	0	0	1	8	5	1	2	0	0	0	0	27
	計	11	16	0	0	0	1	9	8	6	2	2	0	0	1	56
児童特集「お父さんお母さん」	男	13	15	2	0	0	0	4	8	4	0	13	0	0	13	72
	女	10	17	2	0	0	1	24	39	4	8	7	1	0	0	113
	計	23	32	4	0	0	1	28	47	8	8	20	1	0	13	185
児童特集「雨」	男	14	4	0	0	0	0	0	5	2	0	6	0	0	5	36
	女	0	8	1	0	1	3	12	29	2	6	6	0	0	0	68
	計	14	12	1	0	1	3	12	34	4	6	12	0	0	5	104
児童特集「音」	男	4	2	0	0	0	4	2	7	5	0	3	0	0	1	28
	女	8	12	1	0	2	2	12	31	2	27	5	0	0	0	102
	計	12	14	1	0	2	6	14	38	7	27	8	0	0	1	130
児童特集「秋」	男	28	32	0	0	0	0	15	20	7	0	2	0	0	13	117
	女	20	13	0	0	9	21	81	60	19	33	4	3	0	0	263
	計	48	45	0	0	9	21	96	80	26	33	6	3	0	13	380
児童特集「クリスマス」	男	27	21	3	0	0	0	9	16	2	0	4	0	0	13	95
	女	40	21	1	1	1	26	89	60	18	16	13	0	0	0	286
	計	67	42	4	1	1	26	98	76	20	16	17	0	0	13	381
児童特集「ふゆ」	男	27	27	3	0	0	0	14	29	3	0	20	0	0	17	140
	女	25	19	0	0	4	28	28	59	17	30	22	2	0	0	234
	計	52	46	3	0	4	28	42	88	20	30	42	2	0	17	374

特集名	性別	年齢														(合計)
		0-6	7-12	13-15	16-18	19-22	23-29	30代	40代	50代	60代	70代	70代以上	その他	団体相互	
おせち料理	男	1	0	2	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	6
	女	0	0	0	0	0	0	2	7	8	8	3	0	0	28	
	計	1	0	2	0	0	0	2	10	8	8	3	0	0	34	
児童特集：「はる」	男	8	0	0	0	0	0	2	9	0	0	6	0	0	36	
	女	5	1	0	0	0	14	18	10	3	4	6	6	0	67	
	計	13	1	0	0	0	14	20	19	3	4	12	6	0	103	
とくばん低学年	男	21	91	0	0	0	0	28	35	1	0	5	0	0	187	
	女	4	49	0	0	2	1	44	67	0	16	2	0	0	185	
	計	25	140	0	0	2	1	72	102	1	16	7	0	0	372	
とくばん中学年	男	12	67	0	0	0	0	3	14	2	0	6	0	0	107	
	女	2	58	2	0	0	0	31	81	2	5	2	0	0	183	
	計	14	125	2	0	0	0	34	95	4	5	8	0	0	290	
とくばん高学年	男	3	40	0	0	0	0	1	21	3	1	4	0	0	74	
	女	1	48	6	0	0	0	8	66	13	4	1	0	0	147	
	計	4	88	6	0	0	0	9	87	16	5	5	0	0	221	
総合計	男	361	550	213	35	31	59	274	616	396	319	633	147	0	294	3928
	女	217	616	253	24	74	182	894	1890	818	856	715	149	0	0	6688
	計	578	1166	466	59	105	241	1168	2506	1214	1175	1348	296	0	294	10616

※数値は20220316現在
※各特集で展示した冊数は、システムから抽出できなかったため確定できませんでした。

特集展示

本館では各コーナーで、さまざまなテーマの本を集めた特集展示を行っています。
現在展示中の特集をご紹介します。

パネル展「ひばりに」と関連特集 中央特集コーナー



東日本大震災を受けて、内田麟太郎さんがにじむ思いをこぼしにのせ、その世界観を植田真さんが繊細な絵であらわした素敵な絵本があります。

その絵本は『ひばりに』。

いま、野洲図書館では、絵本『ひばりに』のパネル展を開催しています。

心にしみるやさしい世界を体感していただくとともに、震災を越えて今生きる意味を改めて考えてみませんか。

関連特集として「内田麟太郎さんの詩の本と植田真さんの本」、および「震災を越えて～文学で見つめる大震災～」と題し、いくつかの本もご用意しております。

ご来館のおりには、ぜひご覧ください。



▶ 展示している本はこちら ▶



「No War In Ukraine」 入口ミニ特集コーナー



▶ 展示している本はこちら ▶

「女性の健康週間」 入口ミニ特集コーナー



▶ 展示している本はこちら ▶

「自殺対策強化月間」 入口ミニ特集コーナー



3月は自殺対策強化月間です。

▶ 展示している本はこちら ▶

「大人が楽しむ絵本の世界」 入口特集コーナー



▶ 展示している本はこちら ▶

「チャレンジ！」 YA特集コーナー



春が来て、学校や学年が変わり……何かにチャレンジしてみようと思っている人はいますか？「全国大会めざすぞ!!」のような大きなチャレンジから、少しの勇気を踏み出すチャレンジ、新しい趣味をはじめのチャレンジまで、いっしょに「チャレンジ！」してみたくなる本を集めました。

▶ 展示している本はこちら ▶